

## 第29回議会力向上会議記録（抄）

（29.9.27）

### 一、協議事項について

正副座長より、次の事項に関し意見聴取を行い、協議の結果、下記のとおりとなった。（別紙各資料参照）

#### 1. 今年度の協議項目及び年間スケジュールについて（別紙資料1参照）

前回の会議を踏まえ、今年度の協議項目に「議員を対象とする研修会の公開」、「各区議員定数配分の見直し」及び「議員の処遇」を加え、当該項目の審議スケジュールを追加した正副座長案が示された。

#### 【各会派等より出された主な意見】

大阪維新の会 堺市議会議員団	議員報酬を含む議員の処遇については、正副座長案にある平成30年1月からの議論では遅い。早期に議論すべきである。
公明党 堺市議団	現在、議会における業務継続計画（BCP）の議論の最中である。いつ発生するか分からない災害に備えるためにも、まずはこの議論を優先すべきと考える。
自由民主党・ 市民クラブ	単に議員報酬を上げる、下げるという議論ではとまらない。研修（「適正な議員報酬に関する研修」等）を実施するなどし、議論してはどうか。
ソレイユ堺	議会と市長は二元代表制である。議員報酬のみを議論するのではなく、政務活動費、議会事務局の体制等も含めた議員の処遇のあり方として一体的に議論すべきである。
日本共産党 堺市議会議員団	議員報酬を含む議員の処遇の議論を早めるべき。
長谷川俊英議員	市長が掲げた選挙公約より、11月定例会において、市長の給与等に係る議案の提出が予測される。したがって、議会においても、議員報酬を含む議員の処遇に関する議論を早めなければならないと考える。

#### 【協議結果】

協議項目の追加については、正副座長案のとおりとし、当該項目の審議スケジュールについては、各会派等で持ち帰り、次回の議会力向上会議において引き続き協議することとした。

#### 2. 議会における業務継続計画について（別紙資料2参照）

正副座長より、議論のたたき台としての堺市議会業務継続計画（BCP）案と「全体の流れと議会BCPの関係」のフローが示された。

#### 【協議結果】

議論の進め方は、正副座長案と「全体の流れと議会BCPの関係」のフローを参照し、進行していくこととし、(P1)「1 計画の目的・方針（必要性）」については合意した。今後、細部の微調整が必要となる場合には適宜修正していくこととした。

また、正副座長案について各会派等で持ち帰り、次回の議会力向上会議において、「全体の流れと議会BCPの関係」中、「議員の安否確認」の項目までを協議することとした。

3. 議会審議の見直しについて（別紙資料3～5参照）

正副座長より、議論のたたき台として議会年間スケジュール及び予算・決算審査特別委員会審議方法が示され、協議を行った。

**【協議結果】**

本件については、各会派等で持ち帰り、会派内において十分な議論を行い、次回の議会力向上会議において引き続き協議することとした。

4. 議会報告会について（別紙資料6参照）

前回の会議において、今年度の議会報告会は来年2月12日（月・祝）に開催し、堺市自治連合協議会会長に協力を仰ぐことが了承されており、議長と議会力向上会議座長（議会運営委員会委員長）の連名で参加依頼文を送付済である旨の説明があった。次に、正副座長より開催概要案（資料6）が示された。

**【協議結果】**

開催概要案のとおり大筋合意した。また、報告会当日は、一般傍聴を認めることとした。

5. 第30回議会力向上会議の開催日時について

本件については、平成29年11月22日（水）午後1時から開催することとした。